

こしゃる三陸

夢ネット大船渡手芸出品者の会

創刊号
2013年
9月17日

〒022-0003
大船渡市盛町字東町裏 16
三鉄盛駅ふれあい待合室
Tel 0192-47-3542
santetsufureai@snow.plala.or.jp



平成24年2月の陸前高田市と大船渡市で開催しました「手芸品展」のアンケートにより、手芸を内職にしたいとの希望者を繋ぎ、三陸鉄道盛駅ふれあい待合室での販売や県外の支援団体によるイベント販売等により、手芸品の販売を支援しています。

左の写真は今年1月に開いた手芸出品者交流会の写真です。

手芸出品者会を「こしゃる三陸」と命名

5月29日開催の手芸出品者交流会では、大阪府高石市の方と元長野県佐久市市民活動センター役員の方に出席して頂き、「手芸品の販売は好評であったが、作っている人が見えない」等のご指導を頂きました。

また、手芸出品者の会の名前がほしいとの提案に対し、この地方では作ることを「こしゃる」とも言いますので、「こしゃる三陸」と会の名前を付けました。



25年5月29日の交流会



椿ブローチ技術向上交流会

8月22日お盆も過ぎたので出席頂けるのではと考えて開催しましたが、3名の方々に参加いただきました。被災から2年半も過ぎると、被災地(者)支援だけ手芸品を買い求める人が少なくなってきました。今後は手芸品が「きれいだ!」「珍しい!」等の魅力を付けられないことには売れなくなって来たことを理解し合って、よい手芸品を作ろうとそれぞれ作る際の注意点等を交流しあいました。

三陸鉄道の列車内で交流会

6月30日は、手芸出品者を中心に夢ネット大船渡のボランティアさん、協力者を招待して三陸鉄道1車両を借切って、交流会を行いました。

車内では、お互いの手芸品の交流や理事長からの車窓から被災状況の説明にうなずいていました。



ボランティア・手芸出品者の
交流会 (三鉄吉浜駅)

